



11月園だより

ようとう保育園
TEL028-612-2461
2020年10月29日

肌寒い季節になりました。日中の暖かい時間は、近隣の公園にお散歩に出かけ、子どもたちは元気いっぱいです。どんぐりや落ち葉などを嬉しそうに集めたり、ちぎったりしてそれぞれのあそびを楽しんでいます。

新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、風邪や感染症の病気が流行しやすい季節になってきますので、ご家庭でも手洗い、うがい睡眠を十分にとるなど、健康管理に気をつけましょう。

*毎月、各クラスの前月の子ども姿、今月のねらいを紹介します。「ようとう保育園」のホームページのブログやギャラリーと併せてお読みください。

- 6日 消防避難訓練
- 11日 航空写真撮影
- 19日 誕生会
- 20日 さくら組 保育参観
- 24日 わいわい撮影
- 25日 さくら組 食育遠足
- 27日 尿検査①



クラスの様子



つくし組

高月齢児は、園庭の落ち葉を使いあそぶ姿が見られます。まんさくの葉は、衣服に付く為、衣服に付いたり取ったりしている子、容器に集めて喜んでる子様々です。散歩先では、バッタやてんとう虫を見つけると、のぞき込んで触ろうとしていました。また、草花を摘み大事そうに持って満面の笑みを見せている子もいます。

低月齢児は、園庭に出ると、砂・小石・葉を握ったり落したりと感触を確かめています。歩行、高ばい、ハイハイなどそれぞれ行動範囲が広がり、身近な秋の自然に触れながら探索活動を楽しんでいます。

ねらい

指差しや喃語、一語文などで、保育士と簡単なやり取りを楽しむ。

たんぽぽ組

涼しく過ごしやすい季節になり、朝から戸外に出てあそぶことが増えてきました。

落ち葉を見つけ保育士が目と口を破いて顔を作り、「おぼけだぞー！」と言いながら追いかけたりこどもが作ってもらったおぼけを手で持って保育士やお友だちを追いかけて、楽しく体を動かしてあそんでいます。また、近隣や増井駐車場へお散歩に行くことが増え、バッタやトンボコスモスなど秋の自然に触れながら楽しんでいます。

ねらい

友だちとの関わりを楽しむなかで、自分の気持ちを簡単な言葉や仕草で伝えようとする。

つばめ組

初めての発表会に向けて毎日劇あそびを楽しんでいる子どもたち。大好きな紙芝居をつばめ組風にアレンジした“3びきのこぶたつばめ組バージョン”をやることに子どもたちみんな張り切っています。お友だちと協力してお家を作ったり、「フーッ！」とお家を吹き飛ばしたりと楽しみながら役になりきっています。最初はなかなか劇に入れなかった子も今では笑顔で参加できるようになりました。お友だちと楽しみ、できた時の達成感を大切にしながら思い出に残る劇にしたいと思います。

ねらい

自分でできることに喜びを感じ、簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。

うぐいす組

日中の天気の良い日には散歩に出かけています。どんぐりや落ち葉などを発見し、とても盛り上がったことから“お散歩バッグ”を作りました。かぶとむし公園に行くたびに「見てみて！たくさん拾ったよ！」「お家に持ち帰って見せたい！」など子どもたちからの楽しそうな声が聞こえてきます。

園庭では泥だんご作りに夢中になっています。作り方が分からなかったときには「どうやるの？」と聞きながら挑戦しています。大きい団子や小さな団子、平らにしてハンバーグに見立てたりなどアイデア賞がいっぱいです。

ねらい

保育士と異年齢を含む友だちと一緒に簡単なルールのあるあそびを楽しむ。

ふじ組

「誰でもいいから2人組♪」の合図で素早く並ぶことができるようになりました。遠足では公共のマナーを守りながら、楽しい思い出を作ることができ、大満足な子どもたちです。「あの雲、おもしろい形してるね」「暗くなってきた！雲のいたずらだね」「トンボが連結してるよ」などいろいろなことに興味津々。子どもたちの気づきや発見を受け止めながら秋の自然に触れていこうと思います。

ねらい

共通のイメージをもち、友だちと一緒に様々な活動やあそびを楽しむ。

さくら組

跳び箱やマットなど様々な運動あそびに挑戦している子どもたち。周りの友だちから「がんばれ！」「もう少しできるね！」と声援を受け、くり返し頑張る姿が見られます。

戸外あそびでは長縄で8の字跳びをして「○回連続跳べた！」と友だちと喜び合ったり、築山の橋にフラフープで作ったゴールを付けてバスケットボールを楽しむなど、友だちを誘い体を動かしてあそぶことを楽しんでいます。

ねらい

共通の目的やイメージをもって、友だちと一緒にいろいろなあそびに挑戦することを楽しむ。